３－２．非化石エネルギー自動車の使用状況（車両総重量８トン以下の貨物自動車）

区分		実績				
		年度	年度	年度	年度	年度
電気自動車	①	台	台	台	台	台
水素自動車（燃料電池自動車を含む。）	②	台	台	台	台	台
プラグインハイブリッド自動車	③	台	台	台	台	台
専らバイオ燃料・合成燃料を使用する自動車	④	台	台	台	台	台
非化石エネルギー自動車の合計	⑤＝①+②+③+④	台	台	台	台	台
貨物輸送に使用する自動車の合計	⑥	台	台	台	台	台
非化石エネルギー自動車の割合	⑦＝⑤／⑥×100	%	%	%	%	%

３－３．バイオ燃料・合成燃料を使用する自動車（車両総重量８トン以下の貨物自動車）に係る参考情報

燃料の種類（バイオ燃料又は合成燃料）	混合割合	バイオ燃料又は合成燃料の使用量	台数
	%	kl	台
	%	kl	台

３－４．その他非化石エネルギーの使用状況

備考　１　３－１の非化石電気の割合（使用電気全体（自家発電を含む。）又は外部調達電気）は、記載する項目に■印を付すこと。

２　３－２の「非化石エネルギー自動車」とは、電気自動車、水素自動車（燃料電池自動車を含む。）、プラグインハイブリッド自動車及び専らバイオ燃料・合成燃料を使用する自動車をいう。「実績」の欄には、それぞれ値を記入すること。

３　３－１は「貨物輸送区分」が１の場合に、３－２及び３－３は「貨物輸送区分」が２又は３の場合に記載すること。

第６表　エネルギー消費原単位若しくは電気需要最適化評価原単位が改善できなかった場合又は非化石エネルギーの使用割合が向上しなかった場合の理由

１．過去５年度間のエネルギー消費原単位が年平均１％以上改善できなかった場合は（イ）、又はエネルギー消費原単位が前年度に比べ改善できなかった場合は（ロ）にその理由

（イ）の理由
（ロ）の理由

備考　（イ）及び（ロ）共に該当する場合、双方記載すること。

２．過去５年度間の電気需要最適化評価原単位が年平均１％以上改善できなかった場合は（ハ）、又は電気需要最適化評価原単位が前年度に比べ改善できなかった場合は（ニ）にその理由

（ハ）の理由
（ニ）の理由

備考　（ハ）及び（ニ）共に該当する場合、双方記載すること。

３．非化石エネルギーの使用割合が向上しなかった場合の理由
